

# 日新報

## 中外貿易機關



### 貿易業者の新天地

支那同様西伯利亞に發展せよ  
新日露條約の締結に付て

對支貿易の發展に付ては我社二十數年の長きに亘り之が助長に努め最善と思考する方策を取り常に貿易業者及有志と共に斯界に盡瘁せる事は聊か吾人の意を強ふするに足る次第である、今や對支貿易は其緒に就き今後年と共に發展すべきは想像に難からざる所である、上海に於ける紡績會社の騷擾も漸く舊に復し所謂雨降つて地固まるの狀態となり此又漸を追ふて發達すべきは疑ひを容れざる所である。

### 新日露條約 に關する京大教授 末廣博士 講演の要旨

三月十日午後一時より大阪實業組合聯合會主催にて日露新條約締結に關する講演會を中央公會堂にて開催し京都帝國大學教授法學博士末廣重雄氏及び前農商務次官法學博士岡實氏の講演があつた、記者は常に貿易事務と密接の關係を有する爲此講演會に列席し親しく博士の説を聴き參考となるべき點抄らざるを思ひ茲に博士講演中の一節を惹いて當業者の參考に供したい、

日露條約正文第六條に曰く第六條拔萃「兩國間の經濟上の關係を促進する爲め又天然資源に關する日本國の需要を考量しソウエト社會主義共和國聯邦政府はソウエト社會主義共和國聯邦の一切の領域内に於ける鑛山、森林及び其他天然資源の開發に對する利權を日本國の臣民、會社及組合に許與する意嚮を有す」

世間周知の如く日露條約は一月二十日附を以て成立し既に御批准を了へ効力は發生して居る、今後は細目の協定と共に彼此兩國の國交は回復され西伯利亞を中心として更に貿易の發展を見

の意味に關しては僅かの紙面に其の詳細を盡すことは到底至難であるが要は西伯利亞の開發に付て特に我國人に其權利を附與したものと解することが出来るのである。

露西亞は共產主義を實行して以來數年國內の物資は悉く國有として之を分配するの制度を執つたが之れが爲め國力の基礎たる農業は甚しく衰微し著しく其産額を減するに至つたのである、而して之が爲め食糧の不足を感ずるに至りし爲め政府從來の主張を放棄し千九百二十一年四月(今より四年前)に至り新經濟政策を樹て農民の所得及び工業上の所得は或る一定數量の公課を除き他は悉く其生産者の所得としたのである、此事たるや非常の英斷にして中には此の政策に反對したものもあつたが故レニンは斷乎として之を排し此新經濟政策を實施したのであるが此政策は國內にも著しき刺激を與へ日露の國交をして遂に今日あるを得せしむるに至つたのである。

而して前記第六條は明文にある如くソウエト共和國内に於ける鑛産、林産等の開發を我國人に許與すると云ふのであるが其茲に至つた主なる原因は露國に於て自國の富源開發は自國人の手に於て之をなすよりも外國資本換言せば日本の資本に依つて之を爲す方有利であると解したからである、然らば此の富源の開發は何人の手に依りて爲さるかと云へば主として貿易業者、事業家の手に俟たざるべからざるものである、故に先づ西伯利亞の富源を開發せば、西伯利亞は自然富裕となつて來る、富裕となれば従つて購買力を増して來る事となる、此購買力の増加は應て我國よりの輸出を多からしむること、なるのは決して疑ひを容れざる所である、對露の通商貿易に關しては先づ輸出することよりも露國殊に西伯利亞の富力を涵養することに留意せねばならぬ、露國は過去八年間の内亂に依り民力悉く疲弊し購買力の如きは著しく減じてゐる之に對し急速の輸出貿易を望むが如きは病人に對して尙ほ勞働を強ゆると異なる所なく到底望む能はざる相談である、故に先づ我より資を投じて西伯利亞の資源を開拓し原料品は我に於て之を加工し以て自他を富ましめ彼此賣買の増加に努めねばならぬ即ち西伯利亞一帯に於ける購買力を増大せしむると共に我が國の販賣力を増加せねばならぬ、此點に關しては恰かも支那と同一の關係にあるものと謂ふべきである。

斯くして兩國親善の實を擧ぐるに至れば

貿易は盛大となり益々兩國親善の慶を増すに至るであらう、我親愛なる貿易業者は對支發展を計るは元より當然且つ肝要なる事であるが新日露條約の締結を見るに至れる今日に於ては更に百尺竿頭一步を進めて對露貿易の發展を企圖するも念とせねばならぬ、貿易業者としては既に多年の經驗を有し其呼吸を會得してゐるのであるから更に此上對露貿易に關し一指を染むることは即ち一舉手、一投足の勞にも等しいものである。

侵略的氣分を以て露國に望むことは大の禁物である、支那同様飽く迄共存共榮の方針を以て進まねばならぬ、支那の資源を我國に輸入し或は上海地方にて事業を經營するのと西伯利亞の資源を我國に輸入し又は西伯利亞にて事業を營むるとは同一である、又此等の資源を原料として我國に於て加工し支那同様輸出することは將來に於ける國策としても爲さねばならぬ事である、敢て我貿易業者の發奮を望んで止まざる次第である。

(刀水生)

執政府整理財政案

歲入經常門共計	四四一、三〇三、九六三
歲入臨時門	一、七〇七、七〇九
第一項 田賦	一、七〇七、七〇九
第二項 貨物稅	六九、二一四
第三項 正雜各稅	六九、二一四
第四項 附加稅	二八、五一六
第一項 官業收入	一〇五、四七七
第二項 官辦局廠收入	七〇、〇〇〇
第三項 官有房地租收入	三五、四七七
第四項 雜收入	二、二〇〇、八七四
第一項 內務收入	一、八三〇、〇〇〇
第二項 財政收入	一、六〇三、五一五
第三項 教育收入	二〇〇、〇〇〇
第四項 實業收入	二〇〇、〇〇〇
第五項 官款收入	三六六、四九七
第六項 罰款收入	二一、〇八二
第七項 雜款收入	一七、二六〇
第六項 中央直接收入	一四、四三九、三三四

第一項 各省區官產收入 一四、四三九、三三四  
 第七項 中央各機關收入 八五〇、〇三八  
 第一項 交通部收入 四、六〇〇  
 第二項 教育部收入 三、九三八  
 第三項 郵傳部收入 七、五〇〇  
 歲入臨時門共計 一八、六五六、一七一  
 歲入經常臨時總計 四四九、九六〇、一三四  
 本表係按最近預算數開列茲將關鹽印花烟酒各款與八九十三年均數比較除海關稅現有折實值百抽五增收應行抵補外相差不過五千餘萬之鉅各省區收入大多數不能及額實收數姑作四萬萬起算已屬從寬估計合併聲明

預期、爲謀本省教育善後計、即可資以借鏡、亟應早日遴派學識優良經驗宏富者、往日逐一考察、回國傳播、使全省人士、咸知感覺、合羣策羣力、急赴直追、庶著手有方他日可期良果、並查有留日畢業生季達、堪以派遺考察、業已會呈省長奉指令云、呈悉所陳、洵屬切要准由該兩廳、會同派遺、仰即遵照

千餘包、漢口幫進一千二百包、天津幫進六百餘包、內地幫進小包三百餘包、其餘廣東福建甯波無湖牛莊濟南野雞等幫共進四百餘包、價漲五錢至一兩、申新紗廠開出十六支人鐘一百包、扣佣價一百七十四兩、現出、餘牌市價列後

十四支藍團龍	一六九、五〇
十四支四喜	一六三、〇〇
十四支地球	一七〇、〇〇
期棉、通州標準前市因外棉堅挺、市價上漲、惟買方紛紛轉賣、通花又到貨甚湧、故近遠期各月僅漲五分至一錢、後市隨紗市略堅、近遠期續漲五分至一錢五分、全日共成交二萬二千八百擔、收盤價列後	
三月期	四三、三〇 漲
四月期	四三、五〇
五月期	四三、六五
六月期	四三、七〇
七月期	四三、八〇

大阪布市不動  
 棉布市況、亦以各市停頓、交易仍極清淡、行情不變、成交零星  
 軍人 四月期 一四、三〇  
 八知鳥 四月期 一四、六〇

中央陸軍費 六九、七一四、三七三  
 說明 此項八年預算總表、例以五項併計(甲)陸軍部經費一百零四萬四千三百九十六元、(乙)參謀本部暨所屬各機關經費一百六十六萬一千二百四十元、(丙)陸軍部直轄各師旅、暨所屬各機關經費五千一百二十五萬三千五百六十一元、(丁)附屬各項經費、一千二百九十九萬七千七百八十八元(戊)其他各軍事機關經費三百二十五萬七千三百八十八元、據陸軍部最近報告、編列所有取消各師旅及裁省機關已見明文者、均行剔除合計如上數

昨日星期一、美棉初因利物浦電訊良好而漲、旋因西部一帶預測順利而跌、卒因現貨市面活潑而再漲、計期貨漲一至八磅音、現貨漲十磅音、英棉期貨漲五六點、現貨跌六點、印棉初隨紐約消息疲弱、後因本地多頭陸續買進、略形回漲、計孟加拉未動、奧姆辣及白羅溪均跌二羅比、本埠紗市因現貨方面、天津漢口二帮存底枯薄、進貨尙健、市價頗堅、惟一般老多頭、因獲利已厚、漸有陸續轉售之勢、故市氣略形鬆動、至原棉現貨、尙稱平穩茲將期現紗花市況分列於後

三月期	一七三、七〇 漲
四月期	一七三、七〇
五月期	一七三、〇〇
六月期	一七二、五〇
七月期	一七二、九〇
八月期	一七二、五〇
現紗	一七二、五〇
客銷方面、非常旺盛、川幫進二十支人球聚寶盆火車三羊鴻福寶鼎探寶鼎皆大歡喜十支帆船等一	

二品人氣依然呆滯  
 三品市場、邇來人氣全爲匯市所左右、近以匯市漲風不厲、美棉又呈堅勢、故已微有轉機、然現貨行市仍不免軟弱、近期貨又缺乏活氣、故仍未能頓時恢復、荷無他項動機買方暫時似不致採積極行動、目下漲跌恐難出三十元範圍以內也

橫濱絲市依然清淡  
 生絲現貨、近因期市疲軟、各莊觀望、本日成交無多、絲屑市況、亦僅有零星交易、行情跌去一、三十元

蘇省派員赴日考察教育善後規畫  
 蘇省自去年發生戰事以來、幾無教育實業可言、事關國計民生、急宜籌謀善後之計、以漸復興、頃教育實業兩廳長、以此次浩劫、碍於日本前年之大地震日、自災後所定復興各種計畫、積極進行、成績遠過所

三月期	一七三、七〇 漲
四月期	一七三、七〇
五月期	一七三、〇〇
六月期	一七二、五〇
七月期	一七二、九〇
八月期	一七二、五〇
現紗	一七二、五〇
客銷方面、非常旺盛、川幫進二十支人球聚寶盆火車三羊鴻福寶鼎探寶鼎皆大歡喜十支帆船等一	

十四支藍團龍	一六九、五〇
十四支四喜	一六三、〇〇
十四支地球	一七〇、〇〇
期棉、通州標準前市因外棉堅挺、市價上漲、惟買方紛紛轉賣、通花又到貨甚湧、故近遠期各月僅漲五分至一錢、後市隨紗市略堅、近遠期續漲五分至一錢五分、全日共成交二萬二千八百擔、收盤價列後	
三月期	四三、三〇 漲
四月期	四三、五〇
五月期	四三、六五
六月期	四三、七〇
七月期	四三、八〇

十四支藍團龍	一六九、五〇
十四支四喜	一六三、〇〇
十四支地球	一七〇、〇〇
期棉、通州標準前市因外棉堅挺、市價上漲、惟買方紛紛轉賣、通花又到貨甚湧、故近遠期各月僅漲五分至一錢、後市隨紗市略堅、近遠期續漲五分至一錢五分、全日共成交二萬二千八百擔、收盤價列後	
三月期	四三、三〇 漲
四月期	四三、五〇
五月期	四三、六五
六月期	四三、七〇
七月期	四三、八〇

大阪紗市稍跌  
 棉紗現貨、雖因期市跌風停頓、輸出方面稍有買氣、如日棉川口幫等叫買頗力、一面又因匯市趨漲、行情反跌去二元、中等二十支三月期叫價爲三三四十九元、四月期爲三三四十八元、成交二百包  
 鶴鹿 四十二支 現貨 四九、〇〇  
 扇面 十六支 現貨 三六、〇〇

告白

資本金壹億圓

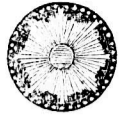
株式會社

十五銀行



本店 東京市  
 神戶支店 神戶市仲町卅五番  
 榮町支店 神戶市榮町三丁目  
 西支店 大阪市西區立賣堀  
 北通五丁目

資本金壹億圓(全額拂)  
 積立金七千八百萬圓



橫濱正金銀行

本店 橫濱市  
 大阪支店 大阪市東區淡路町四丁目  
 電話本局 自五二〇番 至五二一〇番  
 四九四番 四九五番  
 神戶支店 神戶市榮町通三丁目  
 電話三宮 自二〇〇番 至二〇一〇番



株式會社 加島銀行

神戶支店 神戶市榮町二丁目  
 電話三宮 三五〇番 三五二番  
 電話四 三五二〇番 三五二二番  
 川口支店 大阪市西區本田一



株式會社 近江銀行

神戶支店 電話一五〇七  
 三宮 三一八七

神戶市西町

登錄商標



各種卸鈕 製造輸出

大阪市東區谷町五丁目

高田卸店

電話東四〇六〇番

自製批發目錄

登錄

セルロイド製

玩具、手鐲、梳

琥珀香烟咀

文明法夾髮刺

頭飾用品

薄荷錠、腦、油



商標

大阪市南久太郎町一丁目

小山定號

電話船場 三二一九番  
 三三八九番  
 振替大阪六一二番

牙 衣 皮 頭 牙 剪 橡 膠 其 新  
 刷 刷 靴 髮 髮 髮 皮 玩 他 樣  
 刷 刷 刷 刷 梳 樹 具 樣  
 雜 貨 整 發



大阪東區南久太郎町一丁目二六番地  
 會社名 荒木金助商店  
 電話船場二六三八〇番  
 大阪北區西野町八丁目八番前  
 大阪府中河內郡野田町

香水香油自造輸出 TRADE MARK



T. SAHARA

PERFUME'S FACTORY.  
 MANUFACTURER & EXPORTER OF  
 PERFUMERY  
 HAIR OILS & ALL  
 TOILETGOODS

電話南 八九六番  
 振替大阪 二六三二番

品質佳良

價格公道

大阪市南區北桃谷六三

合名會社

佐原忠次郎商店

製品科目

- 自働洋襪編織
- 機器用針
- 各式緊身針布
- 織機器用針
- シンガー針板
- 其他各種
- 針自造批發



森辰之助商店

森辰號

大阪市北區天滿橋筋三丁目  
 電話北四三八九番  
 振替大阪九三〇八番

鳥牌色漆油、鳥牌油漆

於化學工業博覽會受領銀牌

Manufacturers & Exporters  
 of  
 VICTORY FOWL BRAND  
 ENAMEL, AND  
 VARNISHES Etc.  
 錄登商標



鳥牌色漆油  
 Enamels  
 鳥牌油漆  
 Varnishes  
 鳥牌黑洋漆  
 Black Varnishes  
 鳥牌藍色顏料  
 Ultramarine Blue  
 其餘各種塗料  
 顏料自造批發

自造批發本舖

川上塗料製造所

大阪市外今宮町今池  
 阪堺線今池停留場東池  
 電話或長一二四四番  
 長一二四六番

於各種博覽會受領優等賞牌

織造洋襪機器

登錄

牌翼羽



西尾 莫大小 紡織機 製造所

電話北五二一〇番  
 振替大阪二九九八番

捲肚布 阿波塞地 第一工場  
 手襪 洋襪 第二工場  
 大阪市北區野田町一丁目  
 第一橋筋一筋前

大阪貿易同盟會指定旅館

天津日本租界花園街

茶代廢止 太陽館

電話一六七五番

上週末收盤價計跌三分七五、三月份爲二兩二錢九分二五、較跌三分二五、四月份爲兩二錢〇七五、較跌五分七五、閏四月份定今日開拍期粉成交額上午四十萬八千包、下午二十八萬四千包、收市十七萬包、共計八十六萬二千包、股票未開

### 糖市高漲

昨日公會情勢、因有大里價高之傳說、劃先盤後市情頗見升好、八號大里現貨開七・五二五至七・五五、橫濱貨七・五五、期貨二月份七・五五至七・五七五、三月份七・七五至七・七二五、四月份七・八五至七・八五、餘如高貨潮陽青開五兩、次爲四兩九、棉赤存貨漸缺、故開市頗有起色

### 北京通信

#### ▲大吏更動之醞釀

執政政府今日操大權者、除段氏長公子宏業外、首屈指爲梁秘書長鴻志、梁之能取得今日地位、實挾奉張以自重、但自梁就職後、事多專斷、頗爲奉張所不滿、奉方力主以姚作霖任航空督辦、以孫岳爲甘肅督理、梁皆擱置不辦、且毫不給張以下文、張大不爲然、近對人言、段合肥身邊人太壞、衆異(梁字)把握太夠醜的了、此種種話傳入段梁之耳、梁固不自安、段亦思有以補救之、最近於軍餉事、又發見一裂痕、因馮玉祥領得軍餉數批、而奉方則毫無、張因益不滿於段、且及於陸部、因是吳亦感困難、自知兩姑之間難爲婦、不如早求歸宿、或可落一兔窟、於是盡力謀外放、事有湊巧、適外間某某等省聯盟之說盛傳、於是有人倡言、非以實力鞏固長江中游、不足以制直系聯結復合之致命、而王揖唐來京、又以京外各方空氣報告與段、段之決心令吳光新出、而命梁鴻志暫避風色、

大約擬以王揖唐繼梁、而爲執政政府之秘書長、吳光新外調安徽督理、盧永祥內調爲陸軍總長、以張宗昌任江蘇督軍、以龔心湛爲安徽省長、調朱深長內務、章士釗因與段之長公子宏業密切、亦不爲奉張所喜、故又擬合章下台、用許士英爲司法

### 實業振興有一途已

#### 民國人之見た民國救濟論

支那は手腕を有する人物が出て支那の政治を常態に復させるだけでは十分なりと云ふことは出来ない蓋し支那の政治は現在脱線混亂の狀態にあるからである、故に假令政治家がレールの上の政道をやつても果して能く今日の如き脱線混亂を救ふことが出来るか如何か甚だ疑問である。

又世人は言ふ此の脱線せる政治を復舊させる爲には如何うしても革命が要ると、全く其の通りである、吾人の所謂革命とは即ち軍閥の討滅である、此の軍閥が討滅せられざる限り良政治は到底行はれない假令良政治が布かれても他の專横殘暴なる軍閥に阻まれ正當なる計畫も實現が出来ない、故に軍閥の討滅は正當なる政治の遂行上からは非必要な事である。

世間に於ける此軍閥討滅の主張には許多的錯誤が含まれてゐる、世間には支那の患は軍閥にある軍閥さへ打倒せば如何うにもなる考へて居る人が少くない、軍閥討滅の必要は贅辨を俟たぬ、が然し軍閥討滅の必要は單に良政治家が政柄を把握して進んで實業の振興に軌掌し得る一點にある、假りに軍

果は知るべきのみ、即ち夫の空きの腹の流賊盜匪が自己生存の必要上直ちに第二、第三の軍閥を擁護し來るべきは必然の歸結である、民國以來倒潰されし軍閥は決して少くない、張勳、段祺瑞、王占元、龍濟光等何れも曾て倒潰された軍閥では無いが、然かも支那には其の後改善された跡があるであらうか唐堯繼、陸榮廷、熊克武、只超等何れも倒潰された軍閥でないが、然かも現に彼等は居然として在るでは無いが、須らく知るべし目的無し軍閥討滅は結局徒勞無効に歸することを、故に長久治安を欲

するならば是非共或る人才が一定の計畫に基いて策動せねばならぬものである。從來世人は破壊と建設とを全然別物扱ひにしてゐるが此れは大なる間違である、彼等は破壊が建設必過の關門たるを知らず單に舊式の文章を作つたり或は纏りなき計畫を發表したりする事を以て唯一の能事と心得てゐる、こんな事では到底駄目である、破壊の必要が建設のみに容認せらるゝ、所以を解せず破壊の目的達成に急なるの餘り建設に關する總ての研究を目して不急の務めとなし之を斥くる如

### 祝當選



大阪商會所議議員  
株式會社二川商店  
取締役社長  
大阪貿易同盟會會長  
二川仁三郎氏

大阪商會所議議員、株式會社二川商店、取締役社長、大阪貿易同盟會會長、二川仁三郎氏。職を帯び専心公共の爲めに盡力して居る。氏は社會的活動の舞臺に立ちてより茲に二十年の星霜を経るも其大半は貿易界及び其他の公共事業に奔走し今日に於ては我對支貿易界重要の人物として内外に重きをなして居る、蓋し氏の如きは大阪商會所議員候補者として無二の適材と謂ふべく其人格に於て又手腕力量に於て殊に熱心なる斜旋家として推賞するに至るべく、氏が今次の改選に際し候補者として推選せられ二十五名議員中第五位を以て當選せしは、氏の平素誠意ある活動の發露と同盟會役員有志並に同志者の熱心なる援助與つて其功ん奏せしものと謂ふべきである。吾人は氏の性格として必ずや貿易界に活躍して其期待に副ふべきものあるを確信するものである。

(刀水生)

現大阪貿易同盟會會長にして株式會社二川商店取締役社長たる氏は大阪に於ける貿易界の先覺者にして大阪商會所二級議員候補者として最も適任者である、殊に貿易同盟會としては其統率者であり又貿易發展と商業會議所とは極めて密接の關係があるからである、氏は明治十年の生れ、長じて商業に従事し貿易業界に馳騁すること多年、大正元年十一月同志と共に奔走し大阪貿易同盟會の創立するにや推されて會長となり會務を掌理し大正四年六月故土居通夫翁の會長たりし大阪實業團體聯合會理事となり、翌五年四月更に同仁會委員に選ばれ嶄然頭角を現はし同七年五月久寶教育會委員に任ざられ同十一年九月支那貿易品展覽會の開催に當り協會委員長に擧げられ會務に奔走し異常の好結果を奏せしめた大正十三年四月大阪體育協會評議員となり次で大

阪府並に大阪市及び府立商品陳列所等の委嘱に依り支那各地の商業を視察し對支貿易に關し有益なる調査報告をなし、大正十三年四月に至り久寶青年團團長に當選し同年十二月大阪市の主催に成る上海見本市の開催に際し非常の熱力奔走され市の企てを成功せしめた第一人である。

大正十一年二月中、大阪貿易同盟會、大阪輸出同盟會、北支那輸出同盟會の三團體が合併し大阪貿易同盟會の組織成るに及んで會長に擧げられ専心會務の發展と會員の福利増進に務め任期満つるに及んで再選重任今日に至つて居る、氏は尙ほ營業方面に關しては大阪洋傘組合代議員會議長となり又同組合評議員に擧げられ大正十年以降日支合併、同益株式會社取締役に選任され直接間接對支通商貿易に全力を傾倒し尙在郷軍人會分會理事、衛生組合評議員等幾多の公

きは感心出來ざる事である、支那の革命黨は萬一に際し能く領袖の命を聴くが、事一旦成功すれば其の領袖の主張を以て高遠にして實現不可能の理想なりとして排斥する傾向がある、辛亥革命の成就せざりしは確かに之が爲めであつたそこで建設的事業も其の重きに於ては毫も破壊と異なる所が無い、若し其一を偏重するに於ては例令破壊事業に成功しても結果は必ず失敗に歸するものなることを知らねばならぬ、良政治家なく、實業の振興不可能の現狀に於て只軍閥のみは間違ひである、須らく實業振興の方針を樹て然る後軍閥の討滅を計らねばならぬ云々(記者曰く支那の實業振興近時愈々其の急を告げ其の振興の叫びは澎湃として起つてゐる到底武斷政治のみを以て一貫することが出來ぬ事を悟つたのであるが此の實業振興の大方針が立たぬ以上は到底之が實現は六つかしい、目下に於ける支那の現狀は或る程度迄は武斷政治でなければ到底治まらぬ、併し武斷派の一部に於ても實業の振興を計らねばならぬと云ふことは自覺してゐる、之に對し我國の貿易業者としては決して對岸の火事として見逃すことは出來ない、宜しく支那の人情の歸趨を察知し其の赴く所に從て對策を定めねばならぬ。

謹啓 春陽之好季高堂益御多祥  
奉慶賀候

陳者今回大阪商業會議所議員改選に際し弊社以御蔭當選の光榮を擔ひ申候は全く貴下御同情の賜と厚く奉感謝候今後奮勵努力職責を盡し御厚意に酬ひ候覺悟に御座候間宜敷御指導を給り度奉願上候先は不取敢以紙上御挨拶申述候 敬具

大正十四年三月

株式會社二川商店

社長 二川仁三郎

謹告本月十七日舉行の大阪商業會議所議員選舉に際し豫て下名等推薦各位多大の御援助御勢援を蒙り候

大阪貿易同盟會長

株式會社二川商店

社長 二川仁三郎

殿儀幸ひに豫想外なる好成绩を以て當選相成誠に慶賀至極に有之候右は畢竟各位の熱誠なる御盡力の結果にして下名等の深く感謝に堪へざる處に御座候  
孰れ同氏よりも直接御禮可被申述事と存候へ共不取敢以紙上下名等より御禮申上候 敬具

大正十四年三月

大阪貿易同盟會

(順次不同)

大阪洋傘同業組合

- |        |           |            |           |
|--------|-----------|------------|-----------|
| 樋口 勇吉  | 安泰洋行      | 中野 豐三      | 荒木合名會社    |
| 太田 宗助  | 井野政太郎     | 川瀨 與三      | 六島喜合名會社   |
| 福島 英次  | 稻垣政七      | 株式會社 辻久商店  | 上野 峯三     |
| 東谷 岩次  | 濱口 俊介     | 代表者 辻 信太郎  | 大 龜 喜六    |
| 吉村 勝太郎 | 小林 常太郎    | 北川 慶次郎     | 深尾 國三     |
| 鈴木 彌之助 | 株式會社 由良商會 | 合資會社 林健商店  | 福田 光太     |
| 辻 伊三郎  | 合名會社 宮崎商店 | 代表者 林 卯藏   | 佐藤 辰三     |
| 松本 竹商  | 株式會社 平松商店 | 合名會社 小郷爲商店 | 藤井 太一     |
| 藤村 眞三  | 近山 芳藏     | 代表者 小郷 樽三郎 | 萩原 保四     |
| 小山 定號  | 合名會社 吉崎商店 | 檀 泰治       | 株式會社 榎田商店 |
| 荒井 健次郎 | 松山 由助     |            |           |
| 福井 花香  | 澤田 幸商     |            |           |
| 光耀 洋行  | 水上 政勝     |            |           |

御懇情を蒙りし

有 權 者 各 位

七 聯 合 有 志  
久 寶 同 志 會 有 志

# 日本著名貿易家須知

各種襪子  
各種圍兜  
扇製造  
扇製造  
扇製造  
扇製造

**稻垣政七商店**  
大坂市東區南久寶寺町三丁目  
電話船場六七七番  
電話船場六七八番

白骨、黑骨  
(等屋町東入)  
黃銅、白銅  
其餘鑲用  
品一切自造  
批發

**井野號**  
大坂市東區北久寶寺町二丁目  
電話船場三七四二番

各式  
緊身布針  
自造輸出

**池田莫大小針**  
大坂市南區北桃谷町五十三番地  
製造廠  
池田彌吉

各樣綉絲  
洋手巾  
輸出貨

**濱口俊介商店**  
大坂市東區本町四丁目  
合資會社  
電話本局二七五二番  
電話本局四七三三番

各樣綉絲  
洋手巾  
輸出貨

**濱重洋行**  
大坂市西區阿波堀通三丁目三十五番地  
製造廠  
電話新町三〇四六番

九重綉香皂  
芝蘭香皂  
其餘各式香皂  
自造輸出

**春元製造所**  
大坂市東區十二軒町  
合資會社  
電話長東二二番

各種帽子  
自造批發

**林兵商店**  
大坂市西區西長堀橋北通五丁目八番地  
合資會社  
電話新町一八二三番

閃花毯子  
棉線毯子  
批發

**服部慶治郎**  
大坂市西區京町堀上通五丁目  
電話土佐堀一三三番

各種眼鏡  
紅印色  
自造批發

**林啓商店**  
大坂市難波元町四丁目  
二七二番地

輸出口  
各種襪子  
直輸出口  
直輸出口  
直輸出口  
直輸出口

**二和商店**  
大坂市西區南堀江日吉橋北詰  
電話樓川二一三七番  
大坂市南區日本橋五丁目  
電話長三三三六番

各種莫大  
小B牌  
毛中頂上  
襪子自造  
輸出口

**西村金商店**  
大坂市西區藤原堀北  
大坂市南區三〇番地  
電話新町二八七九番  
電話新町二八六七番

寶石珠寶  
腕錶玩賞  
卡子別針  
戒指鐘表  
金銀裝身具

**鳥井清吉商店**  
大坂市東區博勢町一丁目  
電話船場二四〇八番  
電話船場三二九六番

玻璃洋燈  
玻璃洋燈  
玻璃洋燈  
玻璃洋燈  
玻璃洋燈  
玻璃洋燈

**近山號輸出部**  
大坂市東區博勢町一丁目  
電話船場二七三三番

莫大小製  
造批發  
用品各種  
用品各種  
用品各種  
用品各種

**小川商店**  
大坂市東區京橋三丁目八  
電話長東三六二七番  
電話長東一八一七番

各種  
鈕釦子  
製造輸出

**太田宗助商店**  
大坂市東區北久寶寺町五丁目  
電話船場一八八四番  
電話船場一八八五番

防寒目出帽  
南洋印度需用  
毛絲小童帽  
自造批發

**太田金作商店**  
大坂市外豐崎町南源  
電話北五八一九番  
電話北五八一七番

各種洋燈  
各種洋燈  
各種洋燈  
各種洋燈  
各種洋燈  
各種洋燈

**耀明號**  
大坂市西區川口  
電話西二二八二番

各種帽子  
自造輸出

**大橋商店**  
大坂市西區江戶堀下通二丁目  
三十七番地  
電話土佐堀三三七五番

各種化妝  
品、香油  
自造批發

**小原商店**  
大坂市北區會根崎中一丁目  
百八番地  
電話土佐堀三三七五番

各種  
製造輸出

**河村潤三郎商店**  
大坂市北區朝日町二四番地  
電話北二二九番

金銀洋  
製造輸出

**加藤武商店**  
大坂市東區末吉橋通四丁目  
電話船場六六九、一九二九番

各種時鐘  
並雜貨漆  
器輸出商

**米田商店**  
大坂市西區江戶堀下通四丁目  
電話土佐堀二七六四番

各種洋燈  
各種洋燈  
各種洋燈  
各種洋燈  
各種洋燈  
各種洋燈

**吉川豐助商店**  
大坂市西區京町堀通一丁目  
電話土佐堀長六七五番  
電話土佐堀四四八番

貝鑽石  
金銀洋  
雜貨輸出

**吉村德號**  
大坂市東區南久寶寺町  
三丁目  
電話船場長一九八九番

各種皮包  
貨並批發

**吉田政號**  
大坂市北區木橋町六番地  
電話船場一八八四番  
電話船場一八八五番

各種洋燈  
各種洋燈  
各種洋燈  
各種洋燈  
各種洋燈  
各種洋燈

**耀明號**  
大坂市西區川口  
電話西二二八二番

毛絲加  
工品雜  
貨輸出

**高岡卯號**  
大坂市西區北通二丁目  
電話土佐堀四一〇五番

金銀粉  
金銀箔  
錫紙製造

**大日本金粉箔  
工業株式會社**  
大坂市南區難波新川三丁目六二六  
電話南六〇三番  
電話南六五六一、六五六二番

各種  
洋織品  
專造記為鳥浮

**武鹿銀治郎**  
大坂市東區錦屋町  
一丁目善安筋西入  
電話東一四八二番

各種貝  
白黑骨  
製造輸入

**辻伊洋行**  
大坂市東區安上町四丁目  
電話本局二七〇九番

貴金屬製造  
其雜貨  
自造輸出

**辻田富商店**  
大坂市西區立賣堀南通一丁目  
電話新町一〇九五番

洋傘  
並原料  
輸出商

**津和洋行**  
大坂市東區橫堀四丁目  
電話本局二三五番

ゴム(樹膠)製品  
御印牛奶器  
製造販賣

**中村利三郎商店**  
大坂市東區平野町二丁目堺筋  
電話本局一七九七番  
電話本局一七九八番

男女文  
各種夾髮  
其餘磁頭  
一切自造批發

**中芳號  
輸出部**  
大坂市東區久寶寺橋西詰  
電話船場三三八一、三八二番  
電話船場三三八三、三八四番

魔法  
各種金銀  
特許製  
自造批發

**中西魔法瓶製造所**  
大坂市南區船出町大倉橋西詰  
電話南三四九七番  
電話南三五一〇番

各色貝  
白黑骨  
其餘雜  
貨輸出

**中島卸鈕廠**  
大坂市西區阿波座下通二丁目  
電話新町九五五四番  
電話SAZAEANAKA

各種玻璃  
洋燈燈罩  
其餘玻璃  
製食器

**上田西號**  
大坂市西區北堀江通四丁目  
電話新町二五五三番

香水並  
化妝品  
自造輸出

**野々村號**  
大坂市東區北久寶寺町五丁目  
四十七番地  
電話船場八七九番

玻璃洋燈  
各種洋燈  
金銀洋燈  
玻璃洋燈  
玻璃洋燈  
玻璃洋燈

**山田一商店**  
大坂市北區古川町十六番地  
電話西二一七五番

各種橡皮  
製玩具  
輸出貨

**松山號貿易部**  
大坂市東區博勢町心齋橋筋北  
電話長船場一五五九番  
電話大阪九五五番

各種香皂  
化妝品  
自造批發

**松井號本店**  
大坂市東區博勢町五丁目  
電話船場一〇七二番  
電話大阪九五八二番

各種帽子  
自造輸出

**藤村眞三商店**  
大坂市西區南通二丁目  
電話土佐堀一八一三番  
電話土佐堀六一三五番

吊絲帶  
女人鞋帶  
各種雜貨  
自造批發

**藤田重助號**  
大坂市東區南久寶寺町四丁目  
心齋橋  
電話船場三三三七番

各種洋傘  
及附屬品  
輸出貨

**二川商店**  
大坂市東區北久寶寺町四丁目  
株式會社  
電話船場一七六二番

緊身布洋衫  
手袋、洋襪  
並雜貨輸出

**福島洋行**  
大坂市北區西野田今開町  
株式會社  
電話土佐堀二四六二、二四六三、二四六四、二四六五

各種需要  
記章鈕釦  
雜貨金銀  
各種輸出

**小山治號**  
大坂市西區阿波堀通一丁目  
電話新町九九三番

橡皮製品  
薄皮製  
蚊香、手鐲  
男女手鐲

**小山定號**  
大坂市東區南久寶寺町一丁目  
電話船場三二一九番  
電話船場三二八八番

各色磁器  
鐵器並  
自造批發

**光耀洋行**  
大坂市南區榮町一丁目五番地  
電話樓川一三八七番

各色燃絲  
洋線輸出

**寺西燃絲會社**  
本社 大坂市外豐崎町南源  
電話北四八七三番  
出張所 大坂市北區東梅田町  
電話北一四二九番

各種鈕釦  
服裝易  
貨製造

**青山輝三商店**  
大坂市東區谷町四丁目  
電話東一八九〇番  
電話大阪八三五七番

莫大小  
輸出貨

**天野洋行**  
大坂市西區西江戶堀下通二丁目一五  
電話土佐堀二一七八番

白緊身布  
棉衫、棉褲  
汗衫、汗襪  
自造輸出

**安泰洋行**  
大坂市西區西通二丁目  
電話土佐堀一四七八番

緊身布洋衫  
洋襪、手袋  
自造輸出

**荒井健次郎商店**  
大坂市東區備後町三丁目  
電話本局四九四番

大阪市東區南農人町五丁目

石盤、石筆、鉛筆、白筆、各種雜貨  
大阪市南區大寶寺町ノ町六五  
電話長南四八二六番

羅絲釘、銅釘、鉛釘、鉛管、鉛板、諸工具品  
大阪市西區立賣洲南通六丁目  
合名 酒井寬三商店  
電話新町一長九二七番  
電話新町一長一五四〇番

香粧品、化妝品、牙粉、牙膏、肥皂、雜貨輸出  
大阪市西區阿波中道一丁目  
共同工業株式會社  
電話新町九七九番

セルロイド眼鏡、各種眼鏡、自造眼鏡、批發眼鏡  
大阪市南區惠美須町四丁目二一  
宮本洋行  
電話一三六二番

各種織物、織物製造、織物批發  
大阪市西區北通四ノ四八  
株式會社 島田製織所  
電話長土佐堀三三四八番

各式玩具、刷毛、洋服、洋帽、其他雜貨  
大阪市西區北堀江上通一丁目  
東谷合名會社  
電話新町二二〇五番

各種織物、線輸出、入商  
大阪市東區高麗橋四丁目  
株式會社 平松商店  
電話本局長八三五番  
電話本局長八四三番

各色帽子、及原料、發售  
大阪市北區堂島北町二九  
株式會社 樋口商店輸出部  
電話北一〇〇二・一〇〇三・一〇二二

千田作  
大阪市東區野田町  
電話北一〇〇二・一〇〇三・一〇二二

日本郵船株式會社、日丸組回漕店  
大阪市西區川口三番町  
電話四一五一四番

各種香水、化妝品、製造輸出  
大阪市西區北堀江三番町七番地  
株式會社 森重號  
電話新町三三八三番

各種帽子、自造帽子  
大阪市外區鶴橋町字猪飼野一四九五地ノ七  
株式會社 森田製帽所  
電話南三三三一三番

各種玻璃、耐火土、耐火磚、耐火瓦、耐火管、耐火板、耐火磚、耐火瓦、耐火管、耐火板  
大阪市外區東通生 電話東五一六番  
株式會社 正盛館坩堝  
電話北四〇六八番

閃花毯子、棉線毯子、批發  
大阪市西區江戶堀南通三丁目  
鈴木彌之助  
電話土佐堀三四三番

剪髮梳篦子、烟嘴、烟筒、水煙、批發  
大阪市東區博愛町二丁目  
杉田岩號輸出部  
電話船場五九八番

竹葉香、月華香、伏屋牌、驅蚊香、榮花香、惠風香、其餘薰香一切自造整發  
近時模造做行製品者賜顧諸君請留意本商牌購取庶免魚目混珠謹伏  
大阪市東區北久寶寺町三丁目  
花月香 野村七寶堂  
電話船場一五〇二

花月香 野村七寶堂  
電話船場一五〇二

### 大阪商議

#### 會頭問題

貿易の爲に圖れ

大阪商業會議所議員の選舉も無事に終了し、殘るは只會頭選舉の問題のみとなつた、二級議員は無競争の當選を見たのは悦ぶべきことであつた、大阪貿易同盟會が推薦した株式會社三川商店が三百四十六票と云ふ多數の得票を得たことは後援者の満足とする所であらう、即ち第五位の高點を以て當選したのである、之を前回即ち大正十年春の選舉に比較するに前回は二級四人、一級三人の落選者を出し、二級の内には百六十票で當選した、人百五十七票で落選した人があつた、即三票乃至六票の差で當落が決した程、競争が激しかったのである、之に比較すると今回は無競争と云ふ波風なしであつた事は大阪商業會議所有權者の自覺とも云ふべきものである、當選者は一級二十五名の内再選者十九名、二級十六名即ち三十五名新選十五名である。  
次て来るのは會頭及び副會頭の選舉であるが今の所未だ議員の分野が確然としてゐない、然し現會頭稻畑派と喜多派は頭數の上に大した差なく相當の競争、所謂暗中飛躍は試みられるであらう、要するに商業會議所は政治團體で無いから眞面目に商業上の事を議するに足る手腕力量ある人を會頭に選舉すべきである、商工業の總詰りは貿易面で決算される、それ程貿易は重大なる使命を有するものであることは會議所議員として考慮せねばならぬ事であらう、吾人は只々貿易界大阪商業界の爲め各員揃ふて善處されんことを望むものである。

### 神戸商業會議所新議員五十名 當選者と黨派別

斯て最後の幕は閉ぢた

開票は去る十三日終了したがその結果は

#### 當選

- 印瀧川派と見做さるゝ人
- △印田村派と見做さるゝ人
- ×印中立と見做さるゝ人
- 竹馬三郎(新)
- 三木三郎(新)
- 柴田音吉(新)
- 長谷川源太郎(新)
- 田村新吉(新)
- 岡崎忠雄(元)
- 宮下木村(元)
- 藤原多民治(新)
- 菊地吉藏(新)
- 榎並充造(新)
- 播磨幸七(新)
- 小曾根貞松(新)
- 上月謙次(新)
- 阪神護謨(新)
- 瀧川儀作(新)
- 田中岩雄(新)
- 布引商業(新)
- 根津直次郎(新)
- 室谷藤七(新)
- 吉田喜三郎(新)
- 明治海運(新)
- 森田金藏(新)
- 辰巳六十治(新)
- 石原辨三(新)
- 關吉組(新)
- 岡部又藏(新)
- 永田良介(新)
- 上田實(新)
- 井上三郎(新)
- 岡田幸之助(新)
- 笹川德松(新)
- 山本平三郎(新)
- 鈴木助次郎(新)
- 安福嘉一郎(新)
- 田島長三郎(新)
- 中谷作太郎(新)
- 戸田宗吉(新)
- 清島甚吉(新)
- 中村壽夫(新)
- 中村亥歳(新)
- 西村啖市(新)
- 神榮會社(新)

### 大阪市議 定數確定す

九十二名になる

大阪市の按積町村編入及び増區に伴ふ市會議員定數並に各區選出數に關する條例の改正は愈々左の如く決定し十九日市參事會に提出をされた改正の要項  
一、本會議員の定數は九十二人とす  
二、各選舉區各級より選出する議員を左の如く定む

區	一級	二級	計
北區	五	四	九
此花區	六	四	一〇
東區	四	四	八
西區	四	四	八
港區	四	三	七
天王寺區	三	四	七
南區	四	四	八
浪速區	四	四	八
西淀川區	二	四	六
東淀川區	三	二	五
東成區	三	三	六
住吉區	三	三	六
西成區	二	三	五

三、本條例は次の總選舉(本年六月一日)より施行す

### 大阪商業會議所 議員選舉の結果

當選者	票數
一級當選者	九一四票
中山太一	五九四票
長谷川正五	五八四票
小松徳三	五七四票
井上徳三	四七四票
井筒屋吳服店	三六四票
山本願彌太郎	二九四票
善積武太郎	二八四票
小田仙太郎	二七四票
大阪電氣分銅	二六四票
梶恒兵衛	二五四票
濱政次郎	二四四票
水谷伊三郎	二三四票
安住伊三郎	二二四票
平野太藏	二一四票
富野鐵次郎	二〇四票
外海鐵次郎	一九四票
森本傳兵衛	一八四票
澤田要藏	一七四票
吉田猪太郎	一六四票
田中合名會社	一五四票
雨宮商社	一四四票
伊藤助郎	一三四票
阪部二郎	一二四票
無効十八票	

素晴らしい

絹業博の前景氣

三省三府三十九縣を始め出品二十萬五千點に達す

絹業博の諸準備は着々進捗し會場の工事も順調に進んで居るが参加の府縣は第一會場では宮内省外二省、三府、三十九縣及び中央團體で出品者九千五百八十八點、更に第二會場では農商務省外一省、三府四十三縣に朝鮮、臺灣、滿洲方面からの出品人一萬五千四百四十五人出品點數四萬二千七百三十三點の申込みがある

其他土間貨賣店の申込みが多いので追加増設の計畫を立て、る開場に充ち趣意書、宣傳ビラの配布其他の施設に力を入れ縣下の中等學校、小學校等の團體及び全國官公立大學専門學校農蠶學校等に見學を勧誘し設備としては兩會場に郵便局の分室又は出張所を設置し記念スタンプを押すべく申請中である

支那學生に

日本を視察さす

對支文化事業で

外務省では對支文化事業の一として今回支那の南京及び杭州に於ける専門學校以上の學生約四十名を日本内地を視察せしめることになつたが期日は三月末より約一箇月で視察地は東京、京都、大阪、名古屋、神戸、奈良、廣島、福岡等である

上海に於ける

麥稈帽子工廠

Table listing factory names and locations in Shanghai, including 大東製帽廠, 冠華製帽廠, etc.

優良商品と登録商標

商略上登録商標の宣傳普及の必須缺くべからざるは、斯界須知のこころなるも、偶々此宣傳を怠りし爲め他人の偽造に罹り莫大の損害を被るもの世間枚擧に遑あらざるを認む。輒近に於て内地は勿論支那南洋各埠共優良商品と商標擬擬偽造を爲し、其間不正利得を收めん企圖するもの頻出するに至り。本社は之を遺憾とし優良商品の登録商標を有する諸老舗を本紙へ掲載し以て博く内外に宣傳して優良品の販路を保護するご共に商標の偽造を未然に防止する目的を達成せんとするものである。

頭等粧盒製品製造批發



各博覽會受領優等賞牌

Advertisement for '松本竹商店輸出部' listing various products like '露玲雪花' and '面香粉'.

中華商標



Advertisement for 'M. SHIMIZU & CO., MINAMI KYUHOJIMACHI, OSAKA, JAPAN.' with contact information.

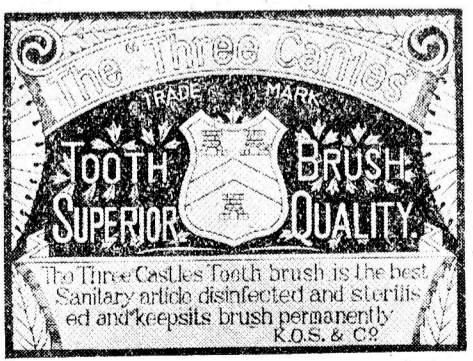
Advertisement for '清水政洋行' (Shimizu Seiyo) with address and phone number.



Advertisement for '鳥井清吉商店' (Tsuji Kiyoshige) listing various jewelry and watch items.

Advertisement for '鳥井清吉商店' with address and phone number.

註冊商標 三炮台牙膏



Advertisement for '大島兼助輸出部' (Oshima Kenosuke) with address and phone number.



Advertisement for '河村潤三郎商店' (Kawamura Junzaburo) with address and phone number.



Advertisement for '三好玻璃製造工廠' (Miyoshi Glass Manufacturing) listing products like glass cups and light bulbs.





大阪市役所 貿易調査報告

上海紡績罷業と天津綿絲市場

今回罷業の上海邦人紡績工場製品... 天津市場に關係あるものは藍鳳... 立馬20(大日本紡)、陽鶴20(豊田紡)...

海罷業より新規現物買付困難となり... 旗賣、思惑買共に見當らず目下市況停頓と云ふ有様であるが、今後當分の市況を按ずると...

商人は先安見越し買控への處へ上... 業中に日本市場の暴落あり、天津... 需要期なるに不拘、舊正前後の休...

日本と加奈陀の直接貿易を開始

榮轉歸國する加奈陀商務官エ・イ・ブライアン氏語る... 豫てより榮轉の噂があつた神戸駐在加奈陀商務官エ・イ・ブライアン氏は今回本國商務官監督に任命の旨二十三日電命に接した、氏は商務官として横濱及び神戸に駐在すること前後八年に及び其の間不斷の努力を以て日加貿易振興の爲め...

較すれば實に今昔の感禁じ得ないものがある、日本に對する加奈陀の輸出額の如き私の赴任し來つた當時は年々百五十萬弗に過ぎなかつたものが爾來年々共に激増し今日では約二千六百萬弗に達した、これに反して日本の對加奈陀輸出は萎靡として振はす年々遞減の兆さへある位で之は私の頗る遺憾とする所である、私は日本政府及び民間の斯業者が更に此の點に留意され加奈陀の中心地モントリオの如きに専門に日加貿易に従事する會社を設立されん事を望んで止まない、例へば今日日本が加奈陀より輸入するアスベスト、鉛錫、バルブ等の中でアスベストの如きは常に三井物産に依りて紐育經由で間接に輸入されてゐる有様で爲替關係の點よりすると直接取引が何程有利であるか知れぬ、又日本に於ては今回經費節減の爲に商務官廢止に決したやうであるが私は此の點に就いて洵に残念に思ふものである、由來神戸の如き東洋の大貿易港には必ず商業に關する政府代表機關が必要で加奈陀では世界各國主要地約二十四箇所に商務官を置いてゐるのである、私は日本を去るに望み日本の商業發展を衷心より望むと同時に無盡藏の富源を有する加奈陀を消化力大なる日本に依りて開發されん事を希望する者である

資本金 七千萬元 總預金 三億七千萬圓

住友銀行

神戶支店 兵庫支店 新川支店 湊支店 榮町通一丁目支店 庫内支店 宮内支店 川支店 新開地支店

米國カルマンサルツ會社 獨逸コルネリウリスハイルス會社 獨逸シユーニウインド、シユームिटツ社 第一本皮革株式會社 濱寺製株式會社 代理店 大阪市東區南本町四丁目 吉比商店 電話船場 九二〇番 三五六番 振替口座大阪七七四六番

移轉告白 啓者弊店辱蒙各位殷拳之雅愛業務日旺盛舊店舖狹隘辦事不便起見遷移店舖于左開之地址以廣招徠冀賜惠顧謹佈 各樣 大阪市西區土佐堀 瀧絞 三丁目 縐布 村上武男商店 汗衫 自造 輸出口 批發 電話土佐堀五五六二番 T. MURAKAMI & Co. Tosabori-3-chome, Nishiku, Osaka. Exporter of Best Crinkle Shirts.

印刷用填挿具 鉛版各種 木枰各種 其他印刷用木具類一般 新案特許第三二八五號 燐寸枰製造 同、第四五四八六號 枰臺車 大阪市東區神崎町三十一番地 戶田木工所 電話東二一六七番 所主 戶田豐吉

### 洋傘部分品輸入 狀況 (カルカッタ)

(カルカッタ若手總領事報告)

洋傘製造狀態 印度に於ける一般洋傘の需要傘下流者向のものに於て夥し絹張又は絹綿交織布張の洋傘は主として上流婦人向として之を輸入に待つも極上品に限られ歐洲の流行を本位とするを以て殆んど總て歐洲方面より供給され本邦品の輸入微々たり反之下流者向のものは土人の購買力尙ほ低きを以て彌が上にも安値にて需要に應せんとし安き材料を輸入し安き工賃にて仕上得る印度内にて洋傘を製出する其部分品の輸入に付ても最安價なる産地より購入し更に之に印度産部分品を接合して完製するもの大部分を占む斯くカルカッタ方面に於ける洋傘製造は半製品を接合するに過ぎざるを以て洋傘輸入業者又は販賣業者が之を兼營する者多く從て工場と目すべき大規模のもの皆無なり

### ▲洋傘輸入額

英本國より	自一九二一年四月一年 至一九二二年三月一年	九六六、四二八
日本より	一九二二、八九〇	三六、四二二
其他諸國より	一九二七、七四〇	二二四、八九〇
計	自一九二二年四月一年 至一九二三年三月一年	一、二七〇、五五六
英本國より	八七〇、五六六	
日本より	一六二、五二二	
其他諸國より	一、一〇〇、九一三	
計	自一九二三年四月一年 至一九二四年三月一年	一、一三三、九八二
英本國より	七八九、五八二	
日本より	二一、八五九	
其他諸國より	一五五、九〇五	
計	自一九二四年四月一年 至一九二五年三月一年	九六七、三四六

### ▲洋傘部分品輸入額

自一九二一年四月一年 至一九二二年三月一年	一、九八〇、六六四
自一九二二年四月一年 至一九二三年三月一年	三、七三三、〇二二
自一九二三年四月一年 至一九二四年三月一年	四、六三一、二四四

而して洋傘部分品は英本國及び日本より主として輸入せらる尙ほカルカッタのみに付ては洋傘の輸入は一九二二—二四年には三十留比(其前年五十留比)を計へ洋傘部分品の輸入は三百萬留比にして前年より百萬留比の増加に當る

### 各種部分品 之を更に各部

分品に付述べれば左の如し  
Bamboo sticks 本品は往時本邦品の輸入多かりしが現今印度産品に壓倒さるゝに至り  
Wooden sticks 本邦品の輸入あり  
Steel sticks 獨逸品の輸入多し  
steel sticks with fancy handle 獨逸品の輸入多し  
Fancy handles 獨逸品の輸入多し  
(Umbrella ribs) 本邦及び獨逸よりの輸入あり本邦品は現今比較的安價なるの故を以て需要多し獨逸品は概して上等の傘洋材料に供せられ組立物即ち Steel Sticks fitted with fancy handle, ribs, brass runner and notch としての輸入品多し  
傘 殆んど總て英本國より供給せられ他の追従を許さず  
布傘 Brass runner, Brass notch, Black Cap, Ferrule and ring 等に關しては獨逸品及び本邦品の輸入あれど概して獨逸品好評なりと云ふ  
尙ほ洋傘房の需要なく護謨製バンドの需要は近時減少し之に代り獨逸製 Wire ring 輸入多し

### 世界に於ける生 絲生産消費狀況

西班牙の養蠶業の衰退は佛國よりも甚だしく地中海沿岸に榮えたる古代回教徒の養蠶業も今は只其の殘骸を餘すのみ其の産額は一九〇八年百萬基一九二一年七十五萬基一九二三年八十七萬基なり  
之に反し伊太利養蠶業は不思議にも養病より回復し舊時の最盛時代の産額を超過し一九二三年五千萬基に至りポー河流域及びアルプス並アペニン山地は産額の八割を出し中部伊太利は僅に五分を出し南部伊太利は僅に五分を占む此生産増加は伊國製絲及び燃絲業を隆盛ならしめ從て其の工場設備は著しく一新せられたり而も夫は佛國の不可能となせる所なり未蘭は同時に繭生絲加工品及び屑絲の市場となり即ち佛國が里昂及び馬耳塞に二分する業務を一箇所に集中せり未蘭は伊國産品の市場にして若しポー河平原の養蠶業を除けば其の隆盛も殆んど全滅するに至らむ  
東歐に於ける桑栽培地域はダニユ一河の中流下流ドラーヴ河及びサーヴ河流域なるも産額は頗る僅少なり勃爾牙利及び希臘の産額は著しく増加しサロニケ、アンドリノープル、ベレー等は其の市場にして又其の輸出地なり大部分は黃繭なり  
小亞細亞の市場はブルルス及びスマルナなりシリアにはベイルト及びトリポリあり高架索にはクレータ及びヌーカあり彼斯にはレストあり露西亞及び支那土耳其幾斯旦にブカラ及びカシガルあり何れも白繭は黃繭を驅逐したり其の製絲業は尙ほ幼稚な乾繭並生絲の兩者を輸出す

## 五 金

社會名合  
店商三寬井酒

目丁六堀賣立市阪大

町新話電

五八九一・〇四五・七二九

主要販賣品

- 黃銅螺絲釘
- 羅絲母
- 合銅靴
- 黃銅靴
- 瓦斯銅管
- 鉛瓦斯管
- 鉛板
- 鋼管
- 鋼床
- 鋼輪
- 龍水器具
- 諸工品

富 豐 庫 在

目錄函索即寄

- 星製藥
- 化粧品
- 其他名
- 古屋特產
- 織物及陶
- 磁器雜貨
- 輸 出

# 南洋輸出入公司

本社 名古屋市東區森下町

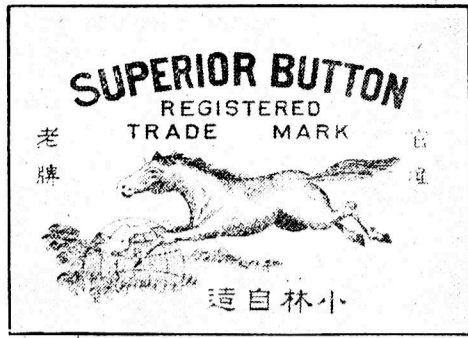
出張所 神戸市元町通三丁目一三五

電話三宮六四一五番

本號交易以確實為經以忠實為緯

TK. 小林號  
電話船場五五四番

大阪市南區安堂寺橋通三丁目



其餘花鈕並雜貨一切自造輸出

馬珠牌螺甸雲母鈕

香石練撲雪  
香水  
香油  
粉霜  
紙  
花  
彩  
紙  
霜  
粉  
油  
鹼  
水  
輸出商  
木村環三商店  
大阪市西區京町堀上通二丁目局前

各樣  
十九號牌  
鞋靴油墨  
鞋靴墨膏  
金屬磨油  
玻璃磨膜子  
簿記用墨汁  
自造輸出



大阪府東成郡鶴橋町  
小倉化學工業所  
電話南二〇九番

登錄商標



各樣  
色  
緊身布衛生絨  
手套、緊身布汗  
衫、洋袴下、洋  
襪自造輸出

大阪市西區江戶堀下通  
四丁目四二

綿谷兄弟商行

電話(長)一三五九  
土佐堀(短)二二六〇

登錄商標

モーター印  
タンク印  
ピストル印



商品見本御入用の節は御  
申込次第無代進呈可仕候

各種ペーパー金剛砂輸出商

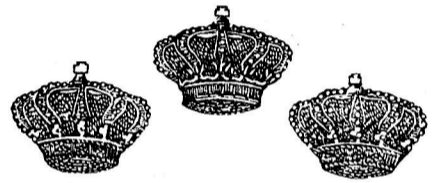
大阪市南區難波元町一丁目

岡田ペーパー製作所

大阪出張所

電話(長)五三六番  
振替大阪六二九九番

登錄商標



牌冠王

各種  
玻璃鏡  
輸出



吉村號

日本大阪市東區博勞町二丁目  
電話船場九六番

日本政府登錄商標

自造批發元  
各種頂好的靴油  
白靴粉、靴墨  
ユニオン美人牌靴油



十九號ユニオン牌靴油  
十八號ユニオン牌靴油  
十九號鶴牌靴子油  
十八號鶴牌靴子油

製造貿易商

小林商店

大阪南區難波元町一丁目七三五番  
電話二〇三〇番